

質問	アナストロゾール錠 1mg「ケミア」の粉砕後の安定性は？
回答	<p>アナストロゾール錠 1mg「ケミア」の粉砕後の安定性を確認した結果、各試験項目で変化は認められませんでした。</p> <p>詳しくは添付のデータをご覧ください。</p> <p>なお、アナストロゾール錠 1mg「ケミア」は抗悪性腫瘍剤であり、粉砕時に発生する粉塵を吸入することにより、身体に影響を及ぼす可能性があります。</p> <p>「抗悪性腫瘍剤の院内取扱い指針（第3版）」（監修：日本病院薬剤師会）の「抗がん薬の取扱い基準」におけるアナストロゾール製剤の危険度は「Ⅲ」（変異原性、催奇形性、胎児毒性または発がん性が極めて低い、認められていないもの）です。</p> <p>抗悪性腫瘍剤の実際取扱いについては、「がん薬物療法における職業性曝露対策ガイドライン 2019年版」（編集：日本がん看護学会・日本臨床腫瘍学会・日本臨床腫瘍薬学会）を参考下さい。</p> <p>本資料の情報に関する注意：本資料には承認を受けていない品質に関する情報が含まれます。試験方法等が確立していない内容も含まれており、あくまでも記載されている試験方法で得られた結果を事実として提示しているものです。医療従事者が臨床適用を検討する上での参考情報であり、加工等の可否を示すものではありません。</p>
参考資料	【アナストロゾール錠 1mg「ケミア」】 粉砕後の安定性に関する資料